

日光社山山行報告

【山行日】2021年1月10(日) 晴れ
【集 合】栃木市運動公園P AM 7:00
【費 用】マイカー1台 : 2,200円
【メンバー】CL:鈴木、青柳、石澤、福島、
【コースタイム】栃木市運動公園 P7:00=歌ヶ浜
P8:05/8:25~阿世潟 9:30~阿世潟峠 9:50/10:05~
社山 11:45/12:00~展望尾根 12:15/12:40~
阿世潟峠 13:05~阿世潟 13:20/13:30~歌ヶ浜 P
14:10/14:20=栃木市運動公園 P15:30



今日から2日間、北八の天狗岳雪山山行の予定だったが、東京都など1都3県に緊急事態宣言が発令されたため、宿泊山行は自粛とした。代替山行として、日光社山に日帰りで登る計画を立てた。



栃木市運動公園を7時に出発し、日光宇都宮道路からイロハ坂を進むが、道路に雪は無く予定より早く歌ヶ浜Pに着いた。広い駐車場に車が数台しか止まってなくて、トイレに近い場所に駐車する。出発の準備を整えたらトイレを済ませるが、新しいトイレはキレイで暖かくともありがたい。

ストレッチを行ったら出発し、駐車場の湖岸に沿って歩いて行くが湖岸に出来る名物「波の花」は全く見られない。

中禅寺湖スカイライン入口手前から右に、湖岸沿いの道を阿世潟に向かって進む。約1時間の行程だが、これから登る社山や対岸の男体山が良く見え飽きることは無い。予定通り阿世潟に着き、衣服調整と水分補給をし、道標に従って左に樹林帯の道を登って行く。雪は少なくツボ足で問題なく登れるが、雪道に慣れない A さんが少し遅れ始める。阿世潟峠に着き、一息いれてアイゼンを付ける。

峠からは半月山や足尾の山々望め、展望を楽しみながら果物をいただく。ここからは急登が続くが、雪が程良く有って登り易い。最初のピークを左側から巻くと、男体山や中禅寺湖の展望が得られるが、奥白根は雲の中で見ることが出来なかった。少し下ってすぐに急登になるが、A さんが立ち止って遅れてしまう。その都度叱咤激励し、自分のペースで止まらないで歩くように言うが立ち止まる。さえぎる物のない展望コースで、元気が湧いてくと思うが、思うように登れない。



展望の良い尾根で休憩し、リンゴを食べてしばし足を休める。その後も何回か立ち止まってはアク



エリアスを飲みを繰り返し、何とか山頂まで登り切った。山頂まで登ると元気になり、男体山や足尾から前日光の山々の展望を楽しむ。山頂で記念写真を撮ったら、少し先のビューポイントまで行き展望を楽しむ。ビューポイントからは黒檜岳から奥白根が望めるが、奥白根山は雪雲が掛かり一度も顔を見せなかった。それでも皇海山から袈裟丸連峰、庚申山や中倉山がま近に望め大満足！！

展望を楽しんだら山頂まで戻り、少し風が有るので昼食は下って風が無い場所で食べることにする。

下りは超元気になり、あっという間に展望の良い場所に着く。風も無いのでここでランチタイムとし、

お湯を沸かしてカップ麺やスープを作る。我輩はワントンのスープに、赤飯のおにぎりをいただく。味付け卵なども出て、景色を楽しみながら美味しくいただいた。エネルギーを補給したら元気百倍、超特急で下り阿世瀧峠へ着く。峠からも快調に下り登りの遅れを取戻し、阿世瀧でアイゼンを外す。湖畔の道に戻るが、結構アップダウンがあり疲れた足には辛い歩きた。予定通り歌が浜の駐車場に戻り、楽しい雪山山行が終了した。トイレを済ませ、靴を履き替えたら車に乗り帰路につく。



この時季は観光客の車も少なく、いろは坂も順調に下り予定よりも少し早く栃木市運動公園へ帰着した。

